

平成26年度版公約実現化プラン 進捗状況（公約別進捗概要）

公約1 高齢者が元気で生きがいをもてるまちづくり

公約1には、3事業を掲載しています。

[内訳] 初期 : 1事業
 中期 : 1事業
 見直し : 1事業（事業期間の延長）

いずれの事業も実施中で、完了した事業はまだありません。

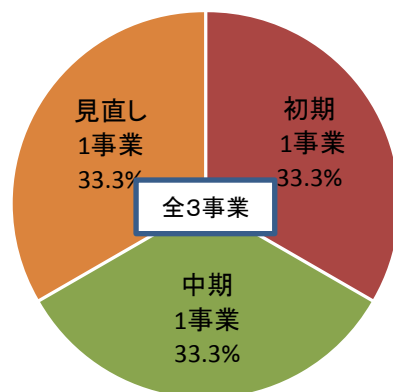
【目標を達成した事業とその効果】

■目標を達成した事業は、まだありません。

【実施中の事業により期待される主な効果】

- シルバー人材センターの介護施設就業経験者を介護施設で雇用
- 地域の若年者等を介護事業所で雇用
- 地域包括支援センターを市内5箇所に設置

1 高齢者が元気で生きがいをもてるまちづくり



公約2 子育て支援と青少年健全育成

公約2には、13事業を掲載しています。

[内訳] 未着手 : 1事業
 初期 : 4事業
 後期 : 2事業
 達成 : 2事業
 見直し : 4事業（実施方法の効率化、目標の再設定）

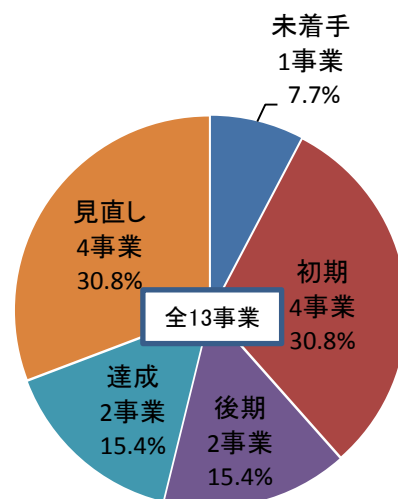
【目標を達成した事業とその効果】

- 放課後児童クラブ開所時間延長事業
 →23のクラブで、開所時間を18時から19時に延長。
 児童の放課後の安全と働く保護者の安心につながりました。
- 臨床心理士学校巡回事業
 →小中学校に臨床心理士を派遣し、発達障害等の早期発見・支援の実施
 児童生徒の処遇向上につながりました。

【実施中の事業により期待される主な効果】

- 小中学校の空調設備取替で、教育環境や電気使用料金を改善
- 情報拠点校にサーバーを設置し、情報共有による学校運営を効率化
- 教職員のメンタルヘルス相談環境を整え、教育力を向上
- 小中学校で、各学校の独自性を引き出す特色ある取組を実施

2 子育て支援と青少年健全育成



公約3

糸島の豊かな自然を守り文化を継承

公約3には、13事業を掲載しています。

〔内訳〕 初期 : 6事業
達成 : 4事業
見直し : 3事業 (実施時期の延長、事業の中止)

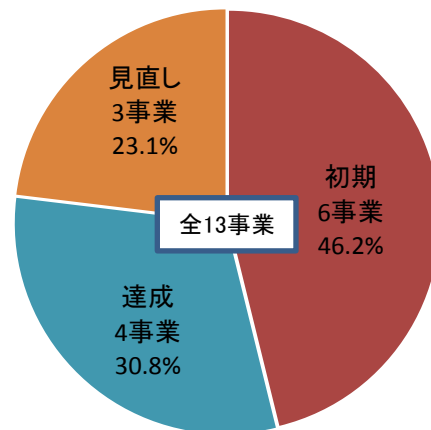
【目標を達成した事業とその効果】

- 公共施設防災拠点等再生可能エネルギー導入推進事業
→市内4箇所の公共施設に太陽光発電設備と蓄電池システムを導入
災害時の活用、電気代抑制や地球温暖化防止に効果が期待できます。
- 史跡怡土城跡保存修理事業
→高来寺地区と高祖地区で、崩落の危険がある個所の保存修理を実施
地元の安全確保と遺構保存につながりました。
- 伊都国歴史博物館開館10周年記念事業
→「伊都国古代史フォーラム」開催、博物館の体験講座などを実施
糸島の歴史・文化への関心と理解、郷土愛醸成につながりました。
- 糸島方言かるた制作事業
→市民アンケートで後世に残したい方言を募集し、かるたを作成
小中学校等で活用し、文化の伝承や学習、郷土愛醸成を進めます。

【実施中の事業により期待される主な効果】

- 竹の買取促進で、竹林整備を進める。
- 地域で木工品製作・活用を推進し、森林への関心度を向上
- 松林保全にアダプト制度を導入し、協働による松林保全を推進
- 伊都文化会館で定期的にイベントを開催し、文化振興を推進
- 市図書館跡を「多目的ホール」として整備し、利便性を向上

3 糸島の豊かな自然を守り文化を継承



公約4

10万都市「いとしま」の社会・生活環境基盤の整備

公約4には、9事業を掲載しています。

〔内訳〕 未着手 : 1事業
初期 : 1事業
中期 : 1事業
後期 : 2事業
達成 : 4事業

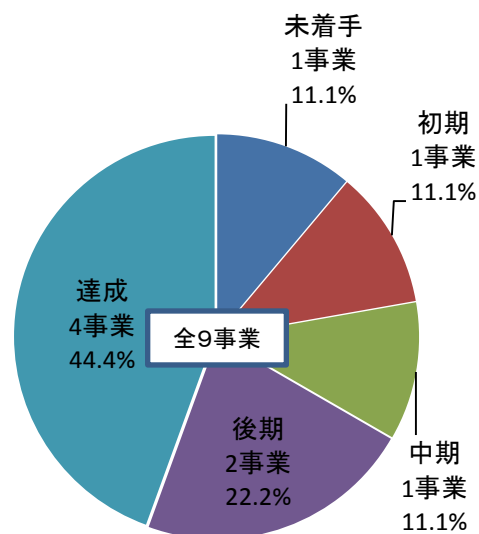
【目標を達成した事業とその効果】

- 運動公園等整備事業
→アンケート等で寄せられた意見を基に整備構想を策定
施設の場所を確定するなど具体化が進みました。
- 新駅自由通路等都市計画決定図書策定事業
→新駅の自由通路、南北の駅前広場の都市計画決定図書を作成
都市計画決定及び事業実施が可能となりました。
- 都市公園整備事業
→前原北地区の県有地を購入し、公園を整備
憩いの場、レクリエーション活動の場の確保につながりました。
- 波多江泊線交通解析事業
→最新データで将来交通量推計を行い、整備の必要性・効果等を整理
実態に即した都市計画決定が可能となりました。

【実施中の事業により期待される主な効果】

- 前原東土地区画整理事業が進み、定住人口が増加
- 渡船ひめしまの代替建造により、安全で効率的な運航を実施
- 前原駅周辺の雨水管渠整備により、災害防止、安全性向上

4 10万都市「いとしま」の社会・生活環境基盤の整備



公約5 市民協働による防災・安全安心のまちづくり

公約5には、17事業を掲載しています。

〔内訳〕 未着手：2事業
 初期：4事業
 中期：2事業
 後期：2事業
 達成：6事業
 見直し：1事業（実施内容の変更）

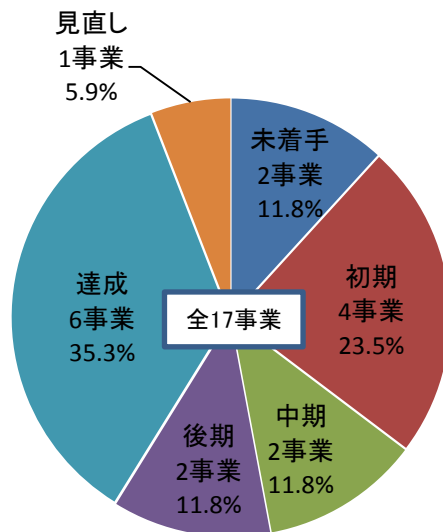
【目標を達成した事業とその効果】

- 福吉漁港導流堤内消波施設設置事業
 →福吉漁港導流堤内に消波ブロックを設置し、遡上波を軽減
 漁業集落の安全安心につながりました。
- 土砂災害ハザードマップ作成事業
 →土砂災害ハザードマップと浸水ハザードマップを作成・配布
 災害避難時の活用が可能となりました。
- 安全安心いとしま協働ネットワーク推進事業
 →ネットワークの活動時に着用する「いとゴン腕章」を作成・配布
 地域の防犯・交通安全意識の向上に効果が期待できます。
- 消防団協力事業所表示制度の導入
 →「消防団協力事業所」を認定し、活動や入団への協力を制度化
 地域防災力強化につながりました。
- 消防団訓練服購入事業
 →全消防団員・消防委員会等の夏用訓練服を配布。
 消防団活動の充実、地域防災力の強化につながりました。
- 通信指令施設部分更新事業
 →消防通信指令施設の機能維持のため、装置を更新
 安定した119番受信体制が維持されました。

【実施中の事業により期待される主な効果】

- 小中学校改修を行い、災害時の避難所等として安全を確保
- 自衛官OBを防災指導員として配置し、防災意識・知識を向上
- ため池に金網柵を設置し、安全性を向上
- 「青パト」実施の費用補助で、地域の犯罪発生を抑止
- 消防署の消防自動車等を更新し、救急・消防体制を充実
- 消防団の消防消防車両を更新し、消防団活動を充実

5 市民協働による防災・安全安心のまちづくり



公約6 住みたい、住み続けたい、定住の促進

公約6には、7事業を掲載しています。

〔内訳〕 初期：1事業
 中期：3事業
 達成：1事業
 見直し：2事業（事業の中止、実施方法の変更）

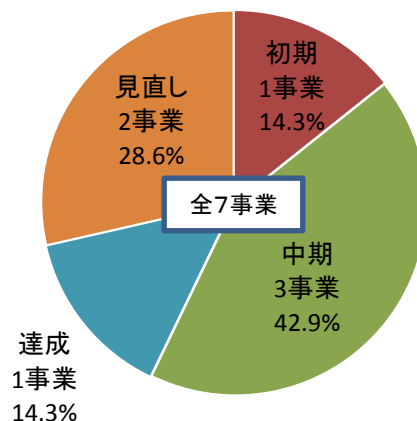
【目標を達成した事業とその効果】

- ご当地ナンバー導入事業
 →公募したデザインで、糸島市オリジナルの原付ナンバーを作成
 普及を進め、糸島市の知名度アップや郷土愛向上を図ります。

【実施中の事業により期待される主な効果】

- 「マイホーム取得奨励金」実施により定住人口増加
- 行政区長、行政区への依頼事務の効率化
- 自治会加入の促進
- 「まちづくり基本条例」の浸透、協働のまちづくりの推進

6 住みたい、住み続けたい、定住の促進



公約7

男女共同参画の推進

公約7には、3事業を掲載しています。

[内訳] 未着手：1事業
初期：2事業

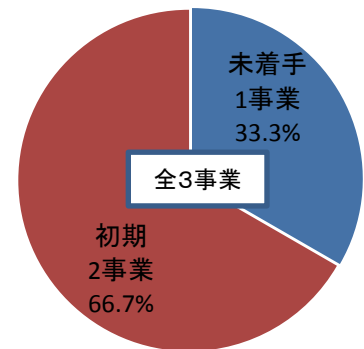
【目標を達成した事業とその効果】

■目標を達成した事業は、まだありません。

【実施中の事業により期待される主な効果】

- 男女共同参画に関する市民意識の向上
- 女性海外研修への参加支援による人材育成
- 再就職を目指す女性の就労向上

7 男女共同参画の推進



公約8

行財政改革による財政健全化

公約8には、10事業を掲載しています。

[内訳] 初期：5事業
中期：1事業
達成：1事業
見直し：3事業（実施時期の延長）

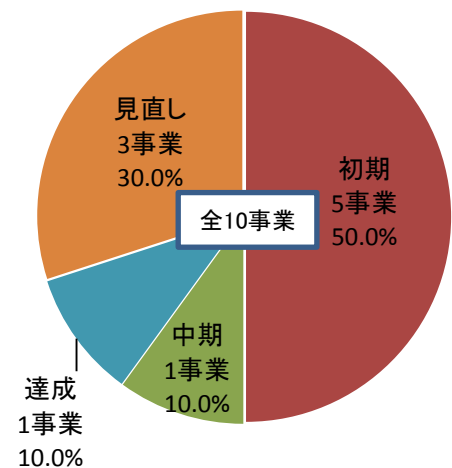
【目標を達成した事業とその効果】

■中期財政見通しの策定と公表
→「糸島市中期財政見通し（平成27年度～31年度）」を策定
計画的な行財政運営を進めるための基礎資料として活用します。

【実施中の事業により期待される主な効果】

- 市役所の仕事を総点検し、持続可能な自治体経営を実現
- 研修により、職員の能力向上と効果的な市政運営を実現
- 「個人番号カード」による諸証明のコンビニ交付サービス実施
- 公共施設等の総合的な管理により、コスト縮減、財政負担平準化
- 滞納者の生活改善への助言・指導により、納税促進
- 空気ボンベ充填用機器導入により、経費削減、防災体制充実
- 福岡銀行・FFGとの連携協定により、多様な分野で効果的な事業が実現

8 行財政改革による財政健全化



公約9

九州大学を生かした学校教育の充実と学術研究都市の構築

公約9には、6事業を掲載しています。

〔内訳〕 初期 : 1事業
 中期 : 2事業
 後期 : 1事業
 達成 : 1事業
 見直し : 1事業 (目標の再設定)

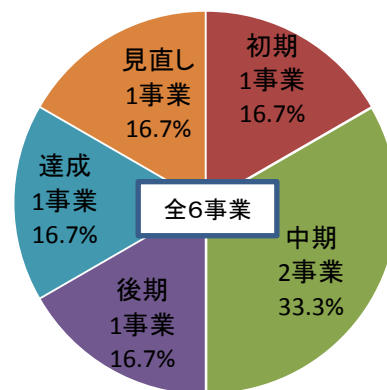
【目標を達成した事業とその効果】

- 新品種・新技術導入支援事業
 →九州大学と連携し、新品種や新技術を導入する農業者団体等に補助
 ブドウ新品種「BKシードレス」の栽培、甘夏の長期保存技術の導入
 が進みました。

【実施中の事業により期待される主な効果】

- 商店街の空き店舗で九大生が起業、商店街活性化や交流を促進
- 九州大学との共同研究による課題解決
- 避難体制整備等、ICカードを活用したまちづくりの充実

9 九州大学を生かした学校教育の充実と学術研究都市の構築



公約10

農業、漁業、商工業の育成と働く場の創出

公約10には、14事業を掲載しています。

〔内訳〕 初期 : 3事業
 中期 : 4事業
 達成 : 2事業
 見直し : 5事業 (事業内容の変更、実施期間の延長)

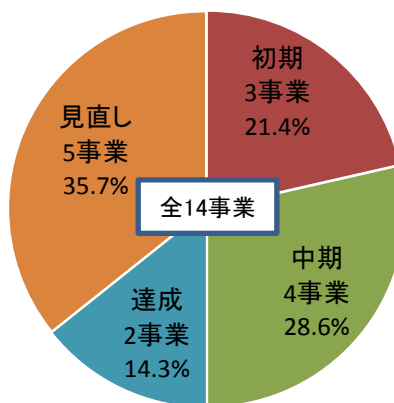
【目標を達成した事業とその効果】

- 水産業振興対策事業
 →糸島漁業協働組合による施設整備(カキ洗浄機など)に対し補助
 組合員の漁労活動と作業効率・生産性の向上につながりました。
- 企業誘致推進事業(広告掲載)
 →関東地方に発行される経済新聞にリサーチパークの情報を掲載
 燃料電池車の市場投入直前に、効果的なPRができました。

【実施中の事業により期待される主な効果】

- 新商品開発や販路開拓等により、糸島産品PR・ブランド化推進
- 稚魚や稚エビ等放流の支援により、水産資源を確保
- 農業用機械導入への補助により、農業を振興
- 新規就農者への支援により、農業活性化、担い手不足の解消
- 耕作放棄地等の活用支援により、耕作放棄地を解消
- 林業作業道の整備により、生産性向上、雇用の創出
- プレミアム商品券発行支援により、地域経済の活性化
- 移動商店街事業支援により、買物弱者の解消

10 農業、漁業、商工業の育成と働く場の創出



公約11には、13事業を掲載しています。

〔内訳〕 未着手：1事業
 初期：2事業
 中期：5事業
 後期：3事業
 見直し：2事業（実施内容の変更、実施期間の延長）

【目標を達成した事業とその効果】

■目標を達成した事業はまだありません。

【実施中の事業により期待される主な効果】

- 「ブランド認定シール」導入により、水産物のブランド化を推進
- 物産展等への出店費用助成により、糸島産品の知名度向上
- 直売所のイベント費用等補助により糸島産品の魅力発信向上
- レンタサイクル等の貸出により、2次交通アクセス、回遊性向上
- 「福岡マラソン」開催により、魅力発信、スポーツ振興、経済活性化
- 外国人観光客接客などの研修会開催により、観光客の満足度向上
- 「糸島観光大使」「いとしま国際観光大使」による魅力発信

11 ブランド糸島の確立

